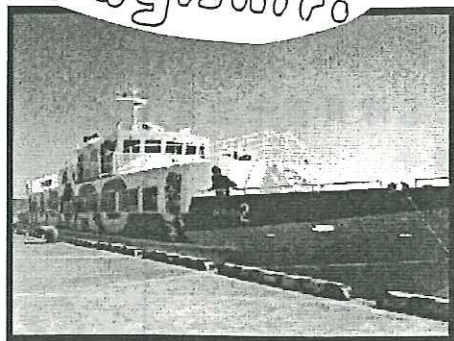


平成26年 4月18日

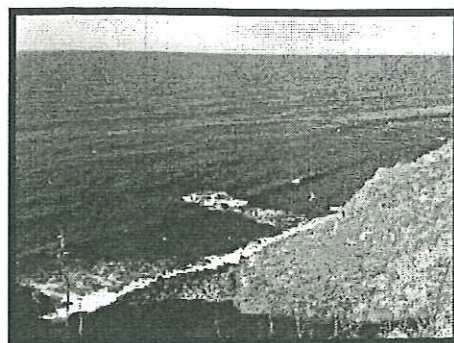
地域おこし協力隊・奥野



### ● 新しい季節です。

新年度、早くも半月が過ぎました。各所の職員さんの出入りもひと段落し、こころなしか島も活発になってきたように感じています。

2年目の高速船もお目見えしましたね。天気がいい日は船も格好よく見えます。



### ● 工兵街道。ゴミ

「工兵街道の崖にゴミがたくさんいる」と聞き、見に行きました。一見、ふつうの光景に見えましたが、もともとこの場所にゴミはいなかったそうですね。

天売から移ってきたのでしょうか。

### イベント 地域おこし協力隊で 交流行事 主催します。

5月30日(金)～6月1日(日)まで、天売・焼尻の島内未婚男性と島外の未婚女性を対象にした交流行事が、天売島にて行われます。



2014.5/30(金)～6/1(日)開催

今回のチラシの一部です

天売島が舞台ではありますが、協力隊着任直後、右も左もわからなかった僕が、最初に任せていただいたお仕事です。最近は準備活動も大詰めで、パソコンの画面とにらめっこしつつ、関係各所へ電話をする日々……。とにもかくにも頑張ります！

それでも、天気がいい日なんかは、事務作業をなげ外へ出かけたくくなります。(笑)  
自分の時間もつくらねば…！

⇒行事の詳細は間もなくIPや回覧などで発表予定です！

### 視察

4月10日(木) めん羊工芸館「くるるん」(士別市)へ。



地域おこし協力隊の3人で、士別市のめん羊工芸館「くるるん」へ視察に行ってきました。焼尻島と同じく、羊の牧畜に力を入れている士別市は、めん羊を通じた観光客向けの取り組みも多く、様々な学びを期待しての視察となりました。

特に、めん羊の毛をつかった手芸体験はおもしろく、今後、焼尻島でも活かそうなものもありました！

まずは、自宅でいろいろ作ってみようと考えています！

### インターネットでも焼尻島の情報を発信しています！(^^)

ブログ 『関西出身の協力隊員が焼尻島でなんやかんや頑張っちゃいますブログ』  
(<http://www.iju-join.jp/chiikiokoshi/blog/4264/>)  
羽幌町のホームページから見るができます！

ツイッター 焼尻なう @yagishiriTV  
フェイスブック 焼尻なう ~焼尻島情報館~

※「見かたがわからない！」という人がいらっやいましたら、ぜひお声掛けください！ご案内します！

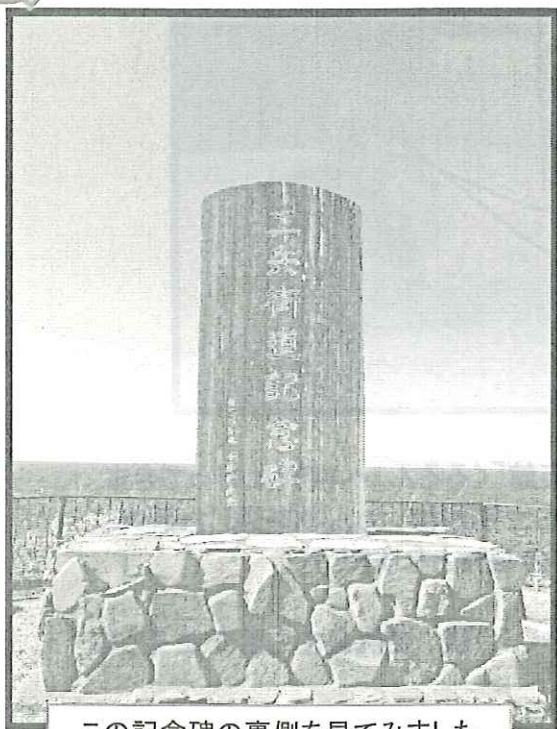
### 編集後記

なぜか自宅にト口箱がたことあるのよ、試しにト口箱で野菜でも育ててみよかと、タネと土を買ってみました。土いじりって今まで縁がありませんでしたが、いざやってみるとコレが意外と楽しい。今後に期待です！



地域おこし協力隊  
奥野

「工兵街道記念碑」に刻まれた文字を読んできました。



この記念碑の裏側を見てみました

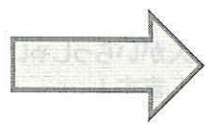
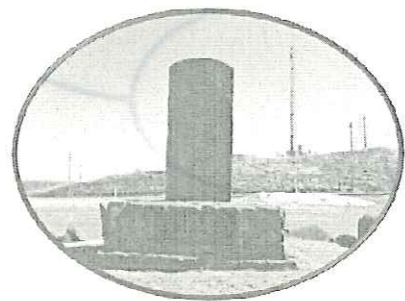
「工兵街道記念碑」に文章が刻まれているのはご存知でしょうか。道路から眺めたことのある人は多いかと思いますが、その反対側。利尻島の方向から記念碑を見ると、実は碑文が刻まれているのです。

なぜ、この記念碑に注目したかと言いますと、「工兵街道」という意味ありげな名前でありながら、それを説明したものが島内に見当たらなかったからです。

もっとも、島の人に聞くか、文献を引っ張りだせば、すぐにその由来はわかるのですが.....。

さて、その記念碑を見てみると、ごくごくうっすらと文字が刻まれているのがわかります。ただ、目を凝らして見ないと、ちょっと読めない。文字を彫るのに苦労されたのだろうことが伝わってきました。

この場を借りて「工兵街道記念碑」に刻まれた碑文をご紹介します。



碑文

焼尻島東浜と西浦を結ぶ道路を「工兵街道」と命名  
 このたび島民の熱意により記念碑を建立して  
 末永く関係者のご労苦を称えることになりました  
 顧みると昭和九年焼尻島に派兵された  
 旭川工兵第七大隊第三中隊長 柴崎保三将校十三名 隊員百十三名  
 の一箇ト隊の手により東浜と西浦を結ぶ道路造成に着手  
 機械力のとぼしい時代に隊員が一致協力して岩石の崖地を  
 爆砕するなど困難な作業を遂行  
 延長百メートル幅員三メートルの道路の完工をみたのであります  
 又鷹の巣に？る難所とされていた道路も施行しており  
 現在の道々焼尻島線の基盤となったものであります  
 更に現在の焼尻港東防波堤突堤の浅瀬を水中爆破により破碎  
 船舶の安全航行をはかり又船だまり港内も浅瀬であり、  
 当時深さ四十センチメートルのところを一・二メートルの深さに掘り下げ  
 小型船の出入りを可能にするなど  
 のちの焼尻港の拡張につながったのであります  
 以上の功績は当時の島内の交通の利便を著しく増大し  
 かつまた港の利用を容易にし漁業生産の向上と  
 島民の福祉増進に寄与いたしましたことは誠に多大であります  
 ここに記念碑建立にあたって  
 工兵隊のみなさんに心から敬意を表するものであります

昭和三十四年八月七日建立  
 羽幌町長 藤沢一雄

記念碑建立時の町長が、その功績をたたえた言葉をのこしていました。その文章から察するに、現在の工兵街道が相当な難所であったことがうかがえます。今となってはスイスイ走れる道路なだけに、ありがたみを感じますね！